

シネラ

日本映画名作選 収蔵作品特集

蒲田行進曲
英語字幕付き上映



悲しき口笛

日本最初のフル・トーキー作品「マダムと女房」から日本映画のニューウェーブとして国内外で大きな注目を集めた橋口亮輔監督の「ハッシュ!」までその時代を代表する名作、傑作日本映画十九作品を上映いたします。なお「蒲田行進曲」は英語字幕付き上映となります。



空の大怪獣ラドン



マダムと女房



ハッシュ!

夫婦善哉



日本映画の名作・秀作をセレクトして上映。

9月1日(木)～25日(日)

* 休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)400円(大学生・高校生)

300円(中学生・小学生)

* 定員制・各回入替制

* チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

* 障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は半額。
(手帳の提示が必要です)



大江戸五人男

日本映画名作選

収蔵作品特集

伊豆の踊子

おすすめ ハッシュ!



ベットショップで働く直也は、奔放なゲイライフを送りながらも何となく人生に不安を感じていました。直也と同棲する勝裕は土木研究所で働いていますが、周囲にゲイであることを悟られないように苦勞していました。歯科技工士の朝子は、人と素直につきあえない性格で、愛のないセックスを繰り返す空しい日々を送っていました。ある日朝子は勝裕と知り合い、勝裕がゲイであることを見抜きます。そして朝子は勝裕に突然、結婚はしないでいいから、子供だけを作ろうと相談を持ちかけます。朝子の提案に混乱する勝裕と直也。このことで勝裕がゲイであることが両親にもばれてしまい、大騒動へと発展します。

マダムと女房

●9月2日(金) 19:00
●9月10日(土) 11:00



1931年/35ミリ

モノクロ/56分/松竹

監督:五所平之助

出演:渡辺篤、田中絹代

日本映画史上最初の本格的トーキー作品。ある小説家が郊外の閑静な住宅街に引っ越してきたが、隣家のジャズの演奏が気になって仕事にならない。そこで文句を言いに行くがその家の美人女主人にすっかり参ってしまい、一緒に大騒ぎ…。

河内山宗俊

●9月2日(金) 14:00
●9月10日(土) 14:00



1936年/16ミリ

モノクロ/81分/日活

監督:山中貞雄

出演:河原崎長十郎、原節子

天才監督、山中貞雄の現存するわずか三作品の中の一。『河内山宗俊』は講談や歌舞伎の演目としても知られ、当時ですらすでに、いくどとなく映画化されていた題材。これを大胆に改変し、現代劇のような展開、描写を取り込んだ佳作。

祇園の姉妹

●9月4日(日) 11:00
●9月9日(金) 19:00



1936年/35ミリ

モノクロ/69分

第一映画

監督:溝口健二

出演:山田五十鈴、梅村蓉子

京都の祇園を舞台に、人情に厚い姉とドライで打算家の妹という対照的な芸者姉妹が、それぞれ男に翻弄されていく姿を、時にユーモラスにしかし溝口らしいリアリズムで描いた戦前の彼の代表作。

偽れる盛装

●9月3日(土) 17:00
●9月14日(水) 14:00



1951年/35ミリ

モノクロ/103分/大映

監督:吉村公三郎

出演:京マチ子、藤田泰子

脚本は新藤兼人による溝口健二の『祇園の姉妹』へのオマージュ。母も芸妓という置屋の家に生まれ、ドライで奔放な芸妓の姉と市役所に勤める知的な妹、対照的な二人の生き方と祇園の人情風俗を見事に捉えた吉村=新藤コンビの代表作の一つ。

西鶴一代女

●9月1日(木) 14:00
●9月4日(日) 14:00



1952年/35ミリ

モノクロ/136分

新東宝=児井プロ

監督:溝口健二

出演:田中絹代、三船敏郎

『西鶴一代女』は戦後の溝口映画の頂点を示す傑作であり、映画史上に残る名作として、欧米でも今なお高く評価を得ている。原作は井原西鶴の『好色一代女』、運命に翻弄され数奇な運命を迎える一人の女性の半生を独自の映像表現で描ききっている。

夫婦善哉

●9月8日(木) 14:00
●9月11日(日) 11:00



1955年/35ミリ

モノクロ/120分/東宝

監督:豊田四郎

出演:森繁久彌、淡島千景

織田作之助の同名小説の映画化。女にだらしないい加減だがなぜか憎めない男とそんな男にかいがいいく尽くす女をユーモアとベネチスを交えながら描き、主演の森繁久彌と淡島千景の名演技も印象深い豊田四郎の代表作。

ニッポン無責任時代

●9月15日(木) 14:00
●9月25日(日) 11:00



1962年/35ミリ

カラー/86分/東宝

監督:古澤蘭吾

出演:植木等、八千薫

植木等は『スーダラ節』の大ヒットとそのヒット曲の世界観をそのまま持ち込んだ本作の成功で60年代前半の喜劇界に旋風を巻き起こした。いい加減でお調子者の無責任男が洋酒会社に潜り込み、口八丁手八丁であれよあれよと出世していく。

伊豆の踊子

●9月16日(金) 14:00
●9月24日(土) 11:00



1974年/35ミリ

カラー/82分/ホリ企画

監督:西河克己

出演:山口百恵、三浦友和

川端康成の短編小説の六度目の映画化。山口百恵映画主演第一作目にあたる。大正末期、伊豆を徒歩で旅していた学生の水原は、天城街道で旅芸人の一座に出会い一緒に旅するようになる。まだ初々しさの残る一座の踊り子・薫は水原に淡い恋心を抱き…。

サンダカン八番娼館 望郷

●9月19日(月・祝) 11:00
●9月24日(土) 14:00



1974年/35ミリ

カラー/122分

東宝=俳優座

監督:熊井啓

出演:栗原小巻、高橋洋子

田中絹代

原作は戦前、『からゆきさん』と呼ばれ、海外の娼館に売られた日本人女性に取材し、大宅壮一賞を受賞した山崎朋子のノンフィクション。『からゆきさん』の晩年を演じ、ベルリン映画祭で演技賞を受賞した田中絹代はこれが遺作となった。

●9月19日(月・祝) 14:00
●9月25日(日) 14:00

蒲田行進曲 Fall Guy

●9月17日(土) 14:00
●9月18日(日) 14:00

September 17 (Sat.) 14:00
September 18 (Sun.) 14:00

2001年/35ミリ
カラー/135分/シグロ
監督:橋口亮輔
出演:片岡礼子、高橋和也

「ハッシュ」とは、赤ん坊をあやすときの言葉で「しー。静かに」という意味です。本作に登場する三人はそれぞれに心のどこかにキズを持ち、普通の人生を送れないでいます。しかしそれでも一人で

は生きてはいけず、絆を求め、幸せを探して生きています。彼らは彼らなりに自分たちの幸せを懸命に模索しているのです。家族とは何か、子供とは何か、生きるとは何か。三人の交流はどこかちぐはぐでコミカルでさえありますが、その中に人間にとって大切なものが描かれています。果たして彼らがどんな関係を築くのか、楽しく、そして爽やかさの中に深い感動が込められた傑作です。

1982年/35ミリ
カラー/108分
松竹=角川春樹事務所
監督:深作欣二
出演:風間杜夫、平田満、松坂慶子

英語字幕付き上映
shown with
English subtitles

福岡市総合図書館では、日本映画の傑作に英語字幕を付けて上映いたします。今年は深作欣二監督の「蒲田行進曲」を

ご覧いただきます。特殊な準備が必要なため、英語字幕付きはこの特別な機会にしか上映できません。この機会に是非ご覧ください。原作はつかこうへいの戯曲。映画会社の看板スターの銀一郎は落ち目の女優・小夏が妊娠したのを知ると、取り巻きの大部屋俳優、ヤスに彼女を押しつけ結婚させてしまう。ヤスは生活費を稼ぐため、危険なスタントをするようになり…。



1982/35mm/Color/108minutes/
Directed by Kinji Fukasaku
Starring: Morio Kazama,
Mitsuru Hirata, Keiko Matsuzaka

The Fukuoka City Public Library will again put its own subtitles to a masterpiece in Japanese cinema. This year, we will present "Fall Guy" directed by Kinji Fukasaku. Because special preparations are necessary in presenting English subtitles, the subtitled version of this film can only be exhibited during this special occasion, so please don't miss this opportunity of a lifetime.

Based on a play by Tsuka Kouhei, the story is about Ginshiro, a star in a film company who learns that his girlfriend, Konatsu, a waning actress, is pregnant. Not wanting to deal with the pregnancy, Ginshiro forces Yasu, one of his followers and a utility actor, to marry Konatsu. In order to support Konatsu, Yasu accepts all types of film jobs, some that involve extremely dangerous stunt action, including falling down a 39 stair stairway... A delightful comedy worth seeing.

五人の斥候兵

●9月3日(土) 11:00
●9月8日(木) 19:00



1938年/16ミリ
モノクロ/70分/日活
監督:田坂具隆
出演:小杉義、見明凡太郎

日中戦争の最中、最前線への偵察を命じられた斥候兵たちだが、敵の部隊に包囲されてしまう…。実話をもとに田坂具隆が戦場におけるヒューマンズムを追求した作品。日本の戦争映画において初めて国内外で芸術性を高く評価された。

悲しき口笛

●9月3日(土) 14:00
●9月9日(金) 14:00



1949年/35ミリ
モノクロ/83分/松竹
監督:家城巳代治
出演:美空ひばり、原保美

美空ひばりの本格的な映画出演第一作。終戦となって復員してきた健三は、行方不明の妹・ミツコを探していた。唯一の手がかりは自ら教えた「悲しき口笛」という唄のみであった。健三はビアホールで働く京子と知り合うが…。

大江戸五人男

●9月7日(水) 14:00
●9月11日(日) 14:00



1951年/35ミリ
モノクロ/132分/松竹
監督:伊藤大輔
出演:阪東妻三郎、市川右太衛門

松竹映画創立30周年記念映画として製作された豪華スター競演による時代劇。脚本も依田義賢や八尋不二などの京都在住の脚本家による共同執筆。物語は講談や歌舞伎で知られる幡随院長兵衛に番町皿屋敷のエピソードを盛り込んでいる。

空の大怪獣 ラドン

●9月18日(日) 11:00
●9月23日(金・祝) 14:00



1956年/35ミリ
カラー/82分/東宝
監督:本多猪四郎
出演:佐原健二、平田昭彦

第一作の「ゴジラ」と並び、日本SF映画史上の名作。東宝怪獣映画初のカラー作品でもある。ラドンが姿を現すまでの前半部のドラマもサスペンスタッチで見応えがあり、後半の特撮も見事。(特技監督:円谷英二)当時の福岡の繁華街を忠実に再現したミニチュアも登場する。

おとうと

●9月17日(土) 11:00
●9月22日(木) 14:00



1960年/35ミリ
カラー/97分/大映
監督:市川崑
出演:岸恵子、川口浩

原作は明治の文豪、幸田露伴の娘、幸田文の同名小説。両親に反発して、問題ばかり起こす弟とけなげに家族の面倒をみる姉。美しくも悲しい強い姉弟愛を市川崑の演出と宮川一夫のカメラによる映像美で描いた名作。

黒い画集 あるサラリーマンの証言

●9月15日(木) 19:00
●9月23日(金・祝) 11:00



1960年/35ミリ
モノクロ/95分/東宝
監督:堀川弘通
出演:小林桂樹、原知佐子

松本清張原作、橋本忍脚本の社会派サスペンスの傑作。この作品の成功で「黒い画集」シリーズが連作された。石野は部下との不倫を隠すため、殺人事件の容疑者となった知人の杉山に対するアリバイ証言を拒否する。そのため杉山は逮捕され…。

さらば愛しき大地

●9月10日(土) 17:00
●9月14日(水) 19:00



1982年/35ミリ
カラー/134分
プロダクション群狼=アトリエダカン
監督:棚田光男
主演:根津甚八、秋吉久美子

農業からダンブカーの運転手に転身した幸雄は仲間から勧められ、覚醒剤に手を出す。やがて息子が事故死したことからますます覚醒剤に溺れるようになり…。農村から工業地帯へと変貌していく地方の田舎町で墜ちていく人間の姿を静かに力強く描いた名作。

玄海つれづれ節

●9月16日(金) 19:00
●9月24日(土) 17:00



1986年/35ミリ
カラー/135分/東映
監督:出目昌伸
出演:吉永小百合、八代亜紀

吉永小百合が軽妙なキャラクターに挑んだ主演九十八作目となる人情喜劇。ゆきは事業に失敗し、借金を残して蒸発した夫を追って、故郷の北九州・若松へ。そこで借金取りの女につきまとわれながら、幼なじみの一平と夫を捜し始めるが…。

次号予告

収蔵作品特集
インド映画傑作集

インド映画から、様々な地域・言語を網羅し、社会派から娯楽作品まで幅広い秀作・傑作をセレクトして上映

10月5日(水)~22日(土)

●上映作品
「大地のうた」
「紙の花」
「頬にキス」ほか11作品

9月

上映スケジュール

1 木		[14:00] 西鶴一代女	
2 金		[14:00] 河内山宗俊 [19:00] マダムと女房	
3 土		[11:00] 五人の斥候兵 [14:00] 悲しき口笛 [17:00] 偏れる盛装	
4 日		[11:00] 祇園の姉妹 [14:00] 西鶴一代女	
5 月		休館日	
6 火		休映日	大江戸五人男
7 水		[14:00] 大江戸五人男	
8 木	日本映画名作選	[14:00] 夫婦善哉 [19:00] 五人の斥候兵	
9 金		[14:00] 悲しき口笛 [19:00] 祇園の姉妹	
10 土		[11:00] マダムと女房 [14:00] 河内山宗俊 [17:00] さらば愛しき大地	
11 日		[11:00] 夫婦善哉 [14:00] 大江戸五人男	
12 月		休館日	
13 火		休映日	
14 水		[14:00] 偏れる盛装 [19:00] さらば愛しき大地	
15 木		[14:00] ニッポン無責任時代 [19:00] 黒い画集 あるサラリーマンの証言	
16 金		[14:00] 伊豆の踊子 [19:00] 玄海つれづれ節	
17 土		[11:00] おとうと [14:00] 蒲田行進曲	
18 日		[11:00] 空の大怪獣ラドン [14:00] 蒲田行進曲	
19 月		[11:00] サンダカン八番娼館 望郷 [14:00] ハッシュ!	
20 火		休館日	
21 水		休映日	
22 木		[14:00] おとうと	おとうと
23 金		[11:00] 黒い画集 あるサラリーマンの証言 [14:00] 空の大怪獣ラドン	
24 土		[11:00] 伊豆の踊子 [14:00] サンダカン八番娼館 望郷 [17:00] 玄海つれづれ節	
25 日		[11:00] ニッポン無責任時代 [14:00] ハッシュ!	
26 月		休館日	
27 火		休映日	
28 水		休映日	
29 木		休映日	玄海つれづれ節
30 金	ニッポン無責任時代	休館日	



西鶴一代女

黒い画集
あるサラリーマンの証言アジアフォーカス・福岡映画祭2005
ポスター

アジアフォーカス・福岡映画祭2005

9月16日(金)~25日(日)

ソラリアシネマ1、西鉄ホール、
エルガーラホール、NTT夢天神ホール

今年で15回目を迎えます「アジアフォーカス・福岡映画祭2005」は、イラク、シリアの本映画祭初参加国を含む中東の国々の作品を集めた「中東映画特集」、アジアの最新作・話題作をまとめた「アジア・パノラマ部門」の2部門でアジア15か国・地域の25作品を上映します。

また、「中東映画特集」にあわせて、「中東映画事情」をテーマにしたフォーラムも予定しています。上映作品、上映時間等の詳しい情報は、市内プレイガイド、市の公共施設等で無料配布しています「映画祭公式ガイドブック」をご覧ください。

■チケット

1作品券 前売り 1,000円 (当日1,200円)
6作品券 前売り 5,000円 (当日6,000円)
フリーパス券 前売り10,000円 (当日12,000円)

市内プレイガイド、チケットぴあ、ローソンチケットなどで発売中
なお、留学生は学生証を呈示すれば、1作品券の当日料金を600円に割引

アジアフォーカス・福岡映画祭2005 協賛企画 バリアフリー上映会

上映作品「アイ・ラブ・ピース」

2003年日本/118分、監督/大澤豊
義肢装具士を目指す聴覚障がい者の女性と地雷で片足を失ったアフガンの少女の出会いを描いた作品。



チケット:前売り
1,000円(当日1,200円)
●アジアフォーカス・福岡映画祭と共通
●目の不自由な方とその付き添いの方は、
それぞれ半額料金でご入場いただけます。

アイ・ラブ・ピース

主催:アジアフォーカス・福岡映画祭企画委員会
協力:福岡市ボランティア連絡協議会視覚障害者部門、シネママルチ
目が不自由な方のための音声ガイド及び耳が不自由な方のための
日本語字幕付き上映会を実施します。

第1回

日時: 9月18日(日)午後2時から
会場: ふくふくホール(中央区荒戸3-3-39 市民福祉プラザ1階)
●定員248名。定員分「音声ガイド」をご用意します。

第2回

日時: 9月24日(土)午後1時15分から
会場: NTT夢天神ホール(福岡市天神2-5-35 岩田屋本館7階)
●定員274名ですが、「音声ガイド」の数に限りがありますので、
事前申込みが必要です。
お申込み先: 福岡市ボランティアセンター
TEL713-0777 FAX 713-0778

●映画祭に関する問い合わせは NTTハローダイヤル
TEL 0570-008886または、733-5543へ
(8月1日~午前7時~午後11時)
映画祭ホームページは<http://www.focus-on-asia.com>

■ ホームページ「うえぶシネラ」を開設しました。

今月の特集記事や、上映案内など、映像ホール・シネラの情報を掲載しているほか、シネラニュースもダウンロードできます。また、メールマガジンの会員も募集しています。是非、ご覧ください。

●うえぶシネラ
アドレス <http://www.cinela.com>

■ ビデオ編集技術研修室のご案内

ビデオ研修室では、家庭で撮影されたビデオ(Hi8・DV)や各行事の記録ビデオの編集などに利用できます。(使用料1時間500円、連続使用3時間迄)

*詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで

■ 公共交通機関ご利用のお願い

駐車場は図書館利用者の共用であり、映像ホール専用の駐車場はありません。駐車スペースに限りがあり、常時混雑しておりますので、長時間の駐車はご遠慮いただいております。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。土日祝日のご利用や1日に複数回の映画をご覧いただく場合などは、特にご協力いただきますようお願いいたします。

■ 交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス: *天神~都市高速経由~福岡タワー南口(所要時間: 昼間で約20分)*博多駅~都市高速経由~福岡タワー南口(所要時間: 昼間で約25分) 福岡タワー南口バス停から徒歩3分。いずれも、昼間は10~15分間隔で運行されていますので、大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください。



福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

F814-0001
福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館
(代表)092(852)0600
映像資料課 092(852)0608
FAX 092(852)0609
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ
ホームページアドレス
<http://www.cinela.com>